

上市川下流部で採集されたゴンズイ・コショウダイの記録

不破光大・稲村 修（魚津水族館）

Records of the Barbel eel *Plotosus lineatus* and the Crescent sweetlips
Plectorhincus cinctus collected in the Kamiichi-gawa river in Toayma
prefecture

Mitsuhiro FUWA Osamu INAMURA

Uozu Aquarium

はじめに

河川に生息する淡水魚の生活史は、純淡水魚、通し回遊魚、周縁性淡水魚の3型に大別される（加藤，2009）．富山県における淡水魚類の種数について田中（1993）は、冊子「とやまの川と湖の魚たち」で94種を報告している．また、不破（2020）は魚津水族館で新たに記録した種や分類上の研究により別種とされた種を加えて、富山県産淡水魚を113種としている．これらの記録の中には、スズキやクサフグのように元来は海水魚であるが、汽水域または淡水域へも侵入する周縁性淡水魚類も含まれている．

2020年10月3日に魚津水族館サポーター事業の釣りイベント「釣ろう！展示しよう！」を富山県東部の上市川（二級河川）の最下流部において開催し、8科9種の魚類を採集した．そのうち周縁性淡水魚類が8科8種確認されたが、富山県内の河川では初記録のゴンズイ *Plotosus lineatus* とコショウダイ *Plectorhincus cinctus* の2種が含まれていた．今回は、釣りイベントにおいて河川内で初確認されたゴンズイの成魚1個体とコショウダイの幼魚1個体を含めた周縁性淡水魚の捕獲時の状況について報告する．

方法

魚津水族館職員3名と魚津水族館サポーターの親子22名（児童12名保護者10名）でマハゼの採集を目的とした釣りイベントを行った．場所は上市川の魚躬橋と伊遠乃見橋の間の右岸側（滑川市魚躬）で、午前10時から約1時間行った（写真1）．



写真1 釣り採集風景

結果と考察

採集された魚類は、ゴンズイ1個体（成魚）、コショウダイ1個体（幼魚）、クロダイ1個体（幼魚）、シロギス1個体（成魚）、マハゼ18個体（成魚）、ヌマチチブ1個体（成魚）、ヒラメ1個体（幼魚）、クロウシノシタ1個体（成魚）、クサフグ6個体（成魚）の計8科9種31個体であった．魚類以外ではモクズガニ（♂）1個体（成体）が採集された．採集された魚類を生活史別にみると、純淡水魚はおらず、通し回遊魚はヌマチチブ1種で、その他の8種が周縁性

淡水魚類であった。

周縁性淡水魚類のなかで、今回捕獲されたゴンズイとコショウダイは県内河川では初記録であった。また、シロギスやクロウシノシタは富山県の河川内では稀であり、シロギスは県内最大河川の神通川下流部では釣りの対象となっているが、これは塩舌が発達しているためだと考えられ、他の県内河川では少ない。さらに、クロウシノシタは氷見市を流れる泉川の最下流部で小型の若魚（全長 124 mm）が捕獲されているが（不破ほか，2018），今回捕獲されたような大型の成魚の記録はない。

初記録のゴンズイは、ゴンズイ科に分類される海産のナマズ目魚類で、日本では本州中部以南に分布し、沿岸の岩礁域に生息する。胸鰭と第一背鰭に毒のある鋭い棘を持つことで知られている（澤田，1984）。本種は比較的温暖な沿岸海域に生息するが、近年では富山湾沿岸で定着している可能性が報告されており、確認例が増加している（稲村・不破，2009）。上市川沿岸海域では、上市川河口部右岸側にある高槻漁港内で全長 100 mm 前後のゴンズイの成魚が 20 個体ほどの群れで確認されている（不破ほか，2017）。

コショウダイはイサキ科に属し、青森県下北半島以南の太平洋岸、新潟県以南の日本海岸、種子島、屋久島、沖縄県にも分布し、成魚は浅海域の岩礁帯にいるが、幼魚は内湾、汽水域から淡水域まで侵入する（細谷・2015）。富山湾では岩礁域や砂泥底に生息し、秋から冬にかけて獲れる（伊串，2014）。コショウダイは、2015 年 9 月 5 日に水橋フィッシャリーナ釣り堤防（親水防波堤）で釣られた幼魚が魚津水族館へ持ち込まれて

いる（写真 2）。今回の採集地点は、以前からマハゼ釣りの場所として魚津水族館で利用してきているが、シロギス、クロウシノシタ、ゴンズイ、コショウダイが採集されたことはない。今回、多様な周縁性淡水魚が採集されるのは、釣りイベントを行った 2020 年 10 月 3 日は大潮（干潮 9：18 満潮 15：20）であったため、上げ潮の影響で周辺海域に生息する海水魚が河川内へ進入してきたと推測される。



写真 2 コショウダイの若魚

（採集場所：親水防波堤）

謝辞

採集にご協力いただいた「2020 年魚津水族館サポーター」の皆様には、貴重な資料となる魚類をご提供いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

引用文献

- 不破光大・齋藤真里・稲村 修. 2017. 郷川の魚類. 富山の生物. 56 : 28-39.
- 不破光大・齋藤真里・稲村 修. 2018. 泉川の魚類. 富山の生物. 57 : 29-39.
- 不破光大. 2020. 魚津市史自然史編 I v 淡水魚. 稲村 修（監修）p 203-219. 魚津市教育委員会.
- 伊串祐紀. 2014. コショウダイ. 解説. 稲

村 修 (監修). 富山のさかな. p 87. 魚津水族館.

稲村 修・不破光大. 2009. 冬期の富山湾沿岸で採集されたゴンズイ *Plotosus lineatus*. 魚津水族博物館年報. 19: 58-59.

加藤文男. 2009. 淡水魚類の研究と採集標本目録 2. 周縁性淡水魚類. 福井市自然史博物館研究報告. 56: 43-52.

澤田幸雄. 1984. ゴンズイ. 解説. 日本産魚類図鑑 (益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上の輝彌・吉野哲夫編) 東海大学出版会, 東京. 60.

細谷和海. 2015. コシヨウダイ. 山溪ハンディ図鑑 15 日本の淡水魚. p 329. 株式会社山と溪谷社.

田中 晋 1993. とやまの川と湖の魚たち. 291pp. シー・エー・ピー.



写真3 クロウシノシタを釣り上げ喜ぶ魚津水族館サポーター



写真4 採集に協力いただいた魚津水族館サポーターの皆様

魚津水族博物館年報 第31号

ANNUAL REPORT OF UOZU AQUARIUM No.31

2022年1月 編集

編集／魚津水族博物館

〒937-0857 魚津市三ヶ 1390

TEL (0765) 24-4100

FAX (0765) 24-4128

HP <http://uozu-aquarium.jp>

E-mail suizoku@city.uozu.toyama.jp